

第29回電気絶縁材料シンポジウムの開催にあたって

誘電・絶縁材料技術委員会
委員長 小崎正光

本年は3年ぶりに関西地区において第29回電気絶縁材料シンポジウムを開催する運びとなりました。誘電・絶縁材料関連の研究開発は、21世紀の電力機器、電子機器、情報関連機器の分野からの要求に応じて一段と高いレベルを追求しております。本シンポジウムは、毎年誘電・絶縁材料に関連した最先端の研究・開発成果を発表する場を提供するものであり、国際的にも注目を集めております。

このシンポジウムを支えている大きな力として誘電・絶縁材料技術委員会のもとで活発な活動を行っている調査専門委員会、協同研究委員会の存在がまずもって挙げられます。これらの活動は、国際的に見ても極めてユニークな特色を有するものです。すなわち、委員会は企業側と大学・研究所側からバランスのとれた委員数で構成され、委員が年に6回ほど定期的に会して最新の研究開発課題について討議する場を持ちます。この有効性は、問題意識を持った技術者、研究者にとって計り知れないものがあります。従って、これらの委員会においては、企業と大学・研究所の両側から熱意をもって取り組むことの出来る課題を設定し、積極的な活動の展開が期待されます。本シンポジウムそして各種委員会活動などに対して、誘電・絶縁材料関連の奥深い研究開発に挑戦しておられる技術者、研究者各位からの積極的な提言を期待しております。

本シンポジウムも来年度には第30回と記念すべき節目を迎えようとしております。これを機会に、世界に向けた情報発信の意図をもって、国際電気絶縁材料シンポジウム(1998 ISEIM)として開催を企画しております。英語による論文執筆と発表をお願いすることになりますが、準備のほどよろしくお願い申し上げます。

今回のシンポジウムでの招待講演は、高電圧電気絶縁モニタリングや絶縁材料計測法に関する国際的権威である工学博士 E. Gockenbach 教授 (Universität Hannover, ドイツ) をお願いいたしました。今回の予稿集に編集された総論文数は68件(招待講演1件、一般講演57件、調査専門委員会等の報告10件)となっております。

この度の海外招待講演者の招聘にあたっては、電気学会国際交流基金による助成金を頂きました。また、予稿集の作成および本シンポジウムの準備を行って頂いた電気学会調査課の皆様、そして開催場所などについて格別なるご尽力を頂いた関西地区の関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

今回のシンポジウムの開催に主体的に取り組んで頂いたプログラム委員会委員の各位および誘電・絶縁材料技術委員会委員の方々は、下記の通りです。ここに日頃の技術委員会活動のご支援も併せて厚くお礼申し上げます。

プログラム委員会

- [委員長] 大木義路
- [幹事] 三井久安
- [幹事補佐] 宮田裕之、田中康寛
- [委員] 石割三千雄、磯嶋茂樹、海老沼康光、加藤 寛、渋谷義一、丹羽利夫、林 義記、木村 健、津久井勤、速水敏幸、日高邦彦、山下久直

誘電・絶縁材料技術委員会 (平成9年8月現在)

- [委員長] 小崎正光
- [幹事] 大木義路、三井久安
- [幹事補佐] 宮田裕之、田中康寛

- [1号委員] 石橋厚彦, 石割三千夫, 磯嶋茂樹, 川東正記, 清原 紀, 品川潤一, 高橋憲司, 武内良三, 仲西幸一郎, 藤本郁夫, 波多宏之, 前田孝夫, 水谷照吉, 山之内昭介
- [2号委員] 岩本光正, 岡本達希, 金子双男, 木村 健, 高田達雄, 田中祀捷, 津久井勤, 速水敏幸, 日高邦彦, 山下久直

誘電・絶縁材料技術委員会の本年度の活動を報告いたします。

- (1) 調査専門委員会： () 内は委員長
- ① トリーイング劣化基礎過程 (工藤勝利) H 6.4～H 9.3
 - ② 複合絶縁の界面現象 (田中祀捷) H 7.1～H 9.12
 - ③ 高温電気絶縁 (岡本達希) H 8.1～H 10.12
 - ④ 絶縁材料の劣化と機器・ケーブルの絶縁劣化判定 (速水敏幸) H 8.1～H 10.12
 - ⑤ 電気・光変換機能の基本原理及びその新応用分野 (日高邦彦) H 8.4～H 11.3
 - ⑥ 電子機器絶縁信頼性評価方法 (津久井 勤) H 8.4～H 11.3
 - ⑦ 有機配列制御膜の界面電子現象および知能的機能 (岩本光正) H 9.1～H 11.12
 - ⑧ インバータサージ絶縁 (木村 健) H 9.4～H 11.3
 - ⑨ 誘電絶縁材料の空間電荷分布計測法標準化 (高田達雄) H 9.4～H 12.3
 - ⑩ 分子超薄膜・有機薄膜及び界面の構造と機能 (金子双男) H 9.7～H 12.6
- (2) 協同研究委員会： () 内は委員長
- ① 電気絶縁におけるアジアでの情報発信 (山下久直) H 8.4～H 10.3
- (3) 誘電・絶縁材料研究会
- ① 絶縁評価への光学的測定への応用 (5月20日, 横浜) 放電研究会共催
 - ② トリーイング・放電, その他絶縁一般 (7月24, 25日, 秋田) IEEE DEIS 東京支部及び放電研究会共催
 - ③ 電子機器絶縁関連 (9月9日, 東京) 東京支部連合研究会
 - ④ 絶縁劣化判定及びその他 (10月27日, 東京)
 - ⑤ 有機超薄膜・有機材料一般 (10月31日, 東京)
 - ⑥ 空間電荷と高電界, 機器ケーブル絶縁およびその他 (11月18, 19日, 大阪) A部門総合研究会
 - ⑦ 液晶表示・有機エレクトロニクス (11月, 新潟) 電子情報通信学会共催
 - ⑧ 放射線劣化・機器分析 (12月)
 - ⑨ 高温絶縁 (平成10年1月)
 - ⑩ 気体放電・液体放電・高電圧一般 (1月, 熊本) 放電研究会共催
 - ⑪ 機能性有機薄膜 (1月, 名古屋) 電子情報通信学会, 応用物理学会共催
 - ⑫ 国際会議紹介 (2月, 東京) IEEE DEIS 東京支部と共催
- (4) 若手セミナー：10月7～9日 関東学院大学葉山セミナハウス, 葉山
- (5) 全国大会シンポジウム：3月26～28日, 同志社大学田辺キャンパス, 京都
- ① 高分子絶縁材料における電気トリー・水トリー劣化の基礎過程
 - ② 分子エレクトロニクスへの挑戦